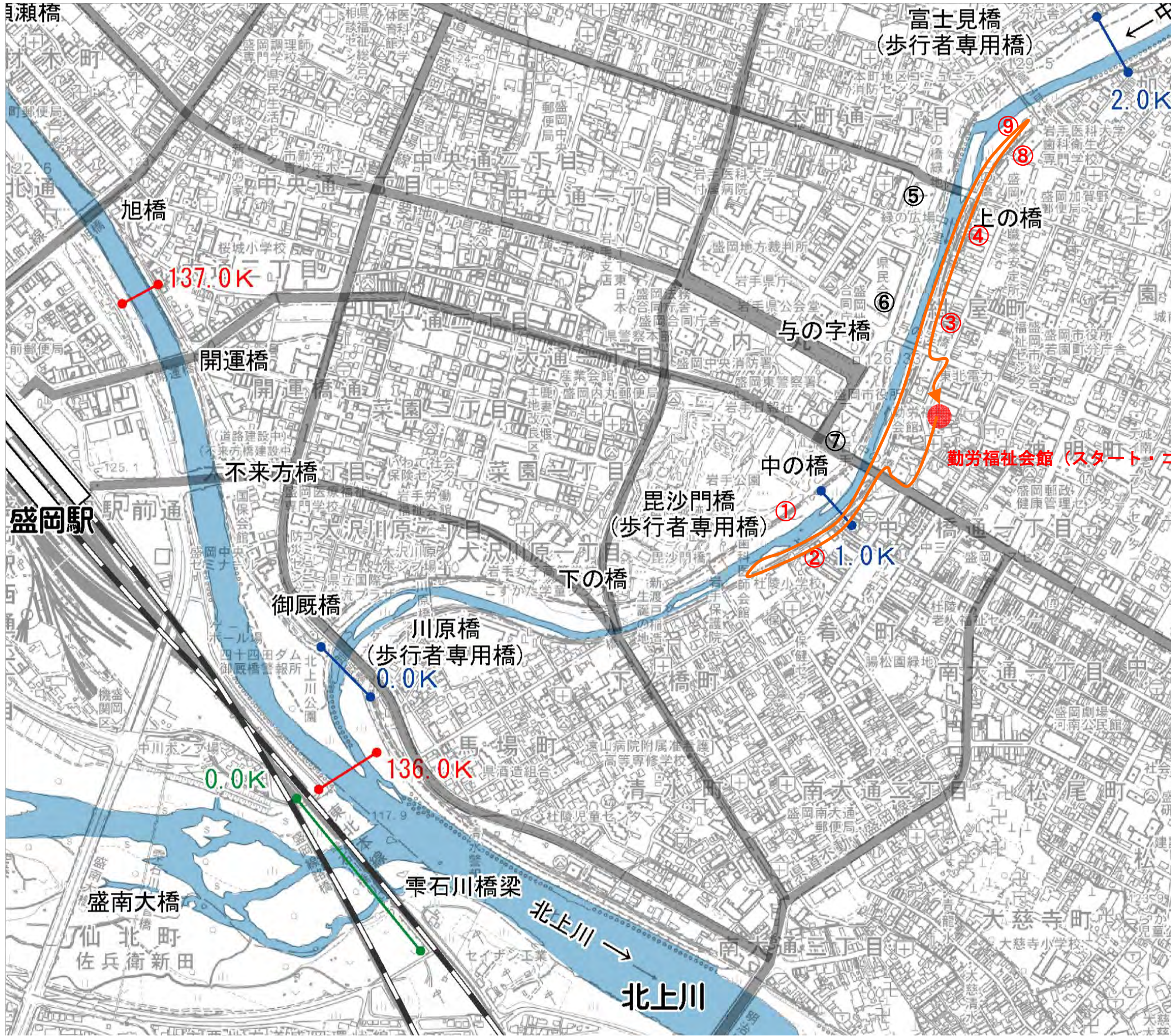


現地視察ルート

資料—3



【現地予定ルート】

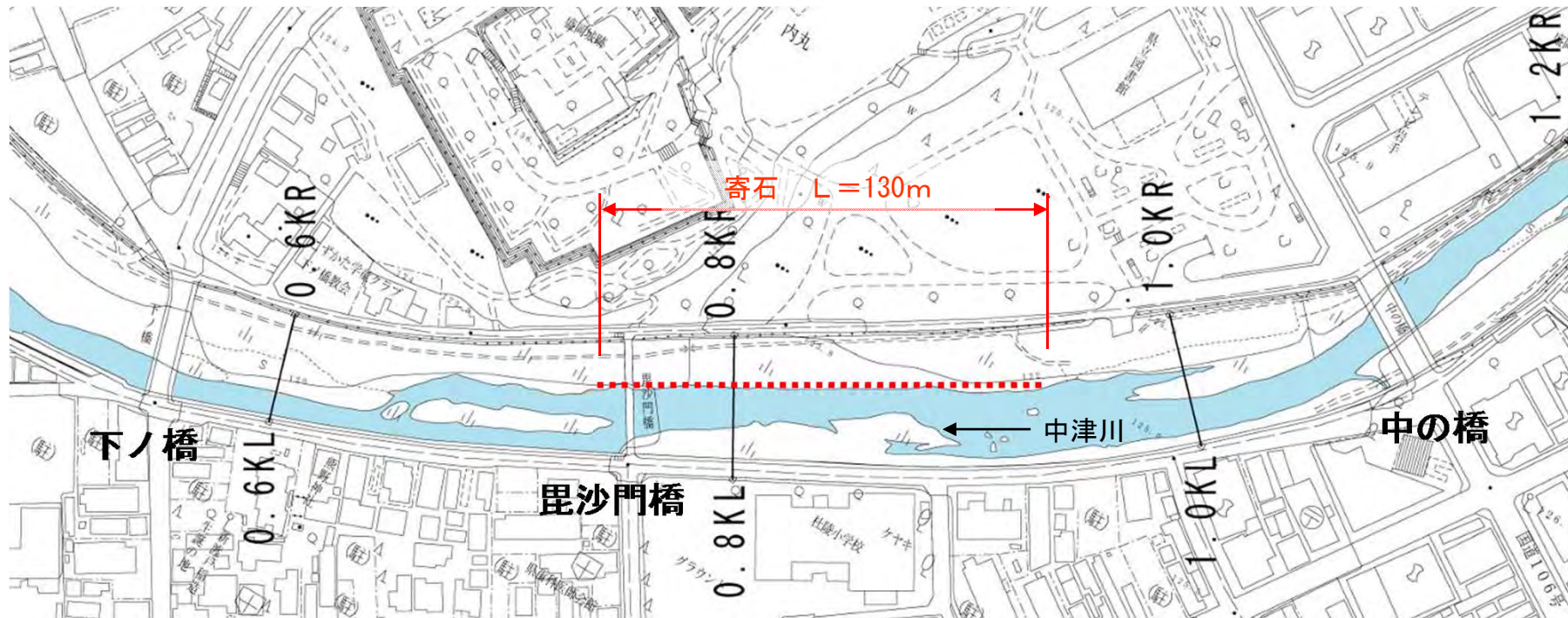
(主な整備箇所①～⑦)

スタート 「勤労福祉会館」

- ①中の橋下流右岸 護岸(捨石)整備箇所
- ②中の橋下流左岸 中州一部撤去箇所
管理用通路整備箇所
- ③野の花美術館前 階段整備箇所
- ④上の橋下流左岸 護岸整備箇所
- ⑤上の橋下流右岸 舗装改良箇所
- ⑥県民会館前 階段整備箇所
- ⑦中の橋上流右岸 護岸整備箇所
- ⑧カキツバタ
- ⑨わすれな草
ゴール 「勤労福祉会館」

① 護岸（寄石）中の橋下流右岸

【整備状況】



- 昨年度整備した護岸前面に捨石を配置し、安全性向上、景観向上。
- 寄石は掘削で出てきた玉石を活用。
- 長期的に土砂の堆積、植生の回復を期待し、多様な水辺環境の形成。

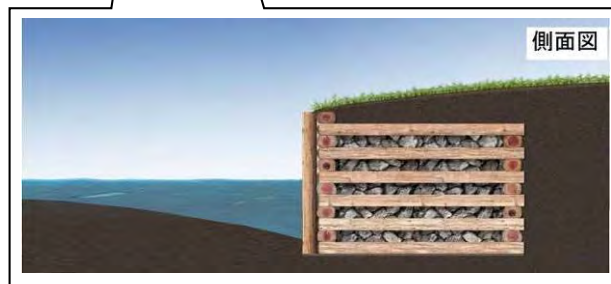
① 護岸(寄石)中の橋下流右岸

● 毘沙門橋上流右岸

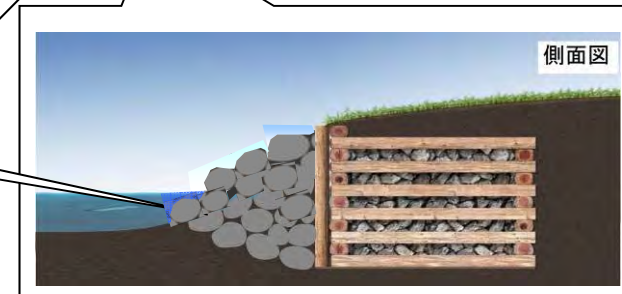
【整備前】



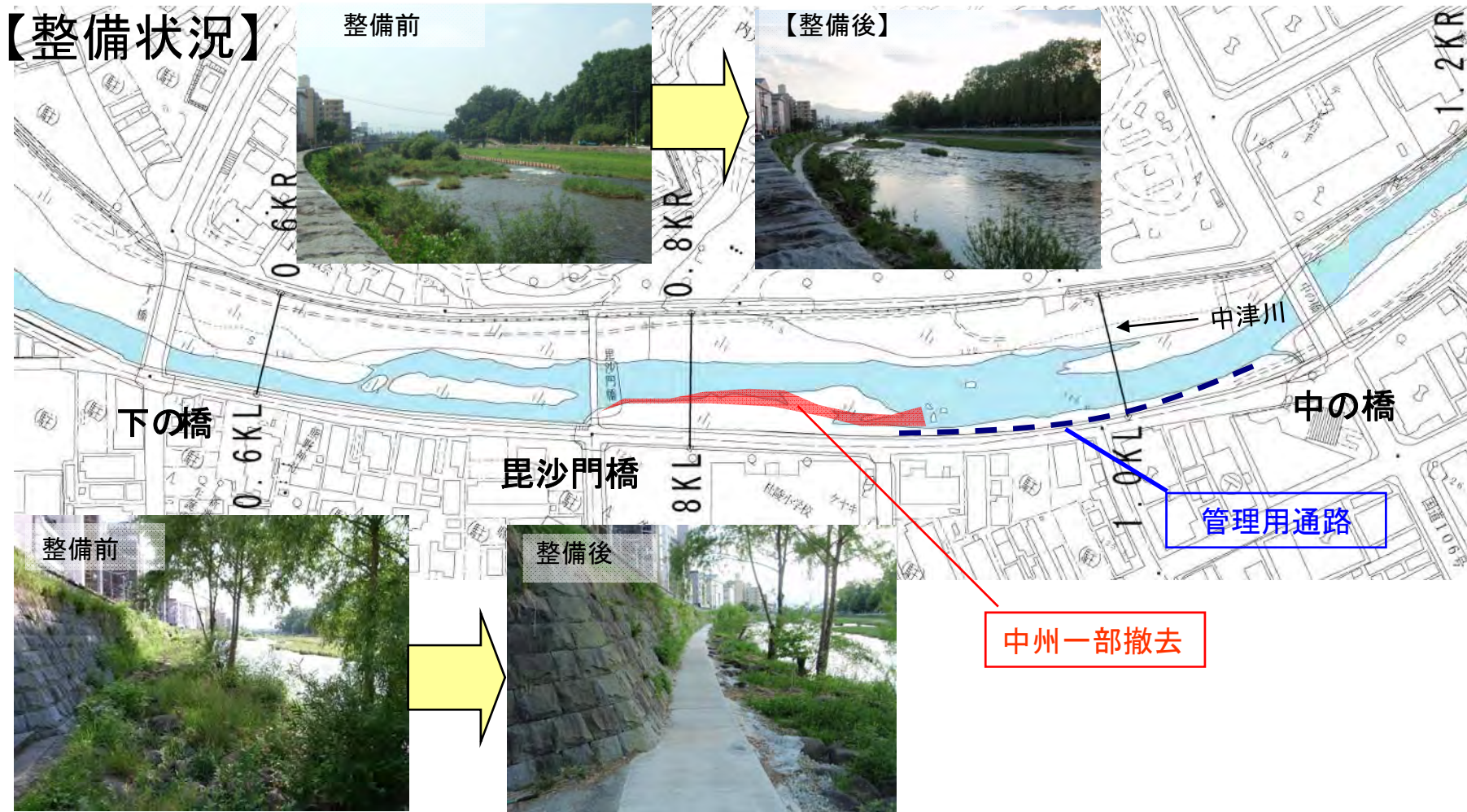
【整備後】



寄石を配置



②中州一部撤去、管理用通路 中の橋下流左岸



【中州一部撤去】

- 右岸の水衝部解消及び流下断面の確保を目的に、左岸側の掘削（一部中州掘削）。
- なお、実施にあたっては極力、現状の自然環境の保全・維持に配慮。

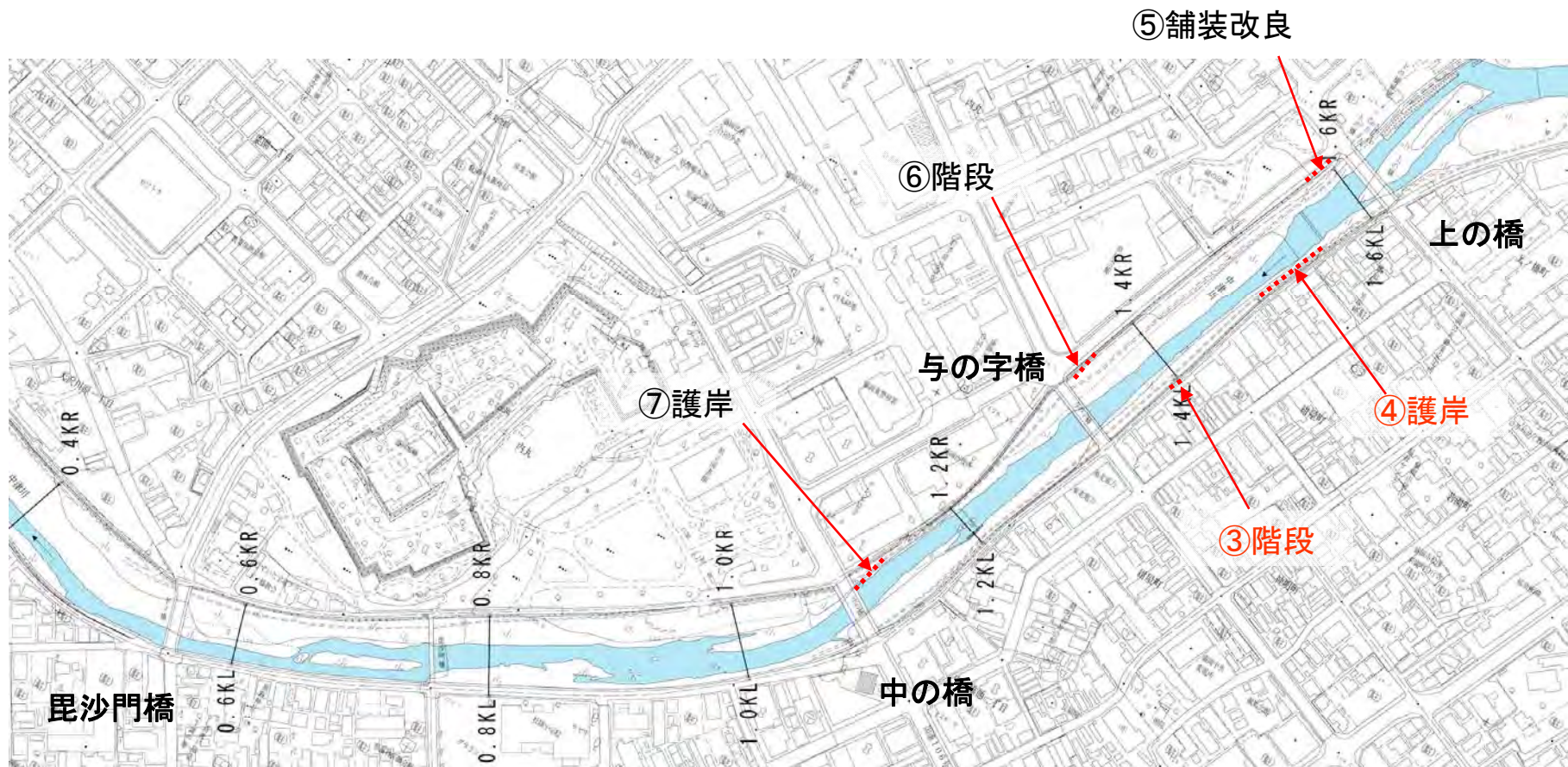
【管理用通路】

- 中の橋下流左岸の管理用通路は、河川管理・維持に必要な管理用通路として必要最小限の幅で整備。

③階段 ④護岸 ⑤舗装改良 ⑥階段 ⑦護岸

【整備箇所】

- | | | | | | |
|-----|---------|-----|---------|-------|---------|
| ③階段 | 野の花美術館前 | ④護岸 | 上の橋下流左岸 | ⑤舗装改良 | 上の橋下流右岸 |
| ⑥階段 | 県民会館前 | ⑦護岸 | 中の橋上流右岸 | | |



⑤舗装改良 上の橋下流右岸



(路面整備)

既設石張舗装状況図
図例
粗平石による舗装
既設石張舗装断面図
舗装石を覆り、ピシヤン仕上げ

⑥階段 県民会館前

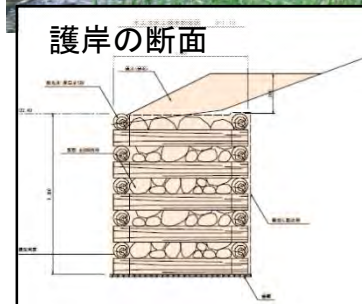


(階段を新設)

⑦護岸 中の橋上流右岸



(浸食防止)



⑧カキツバタ

位置図



中津川

富士見橋

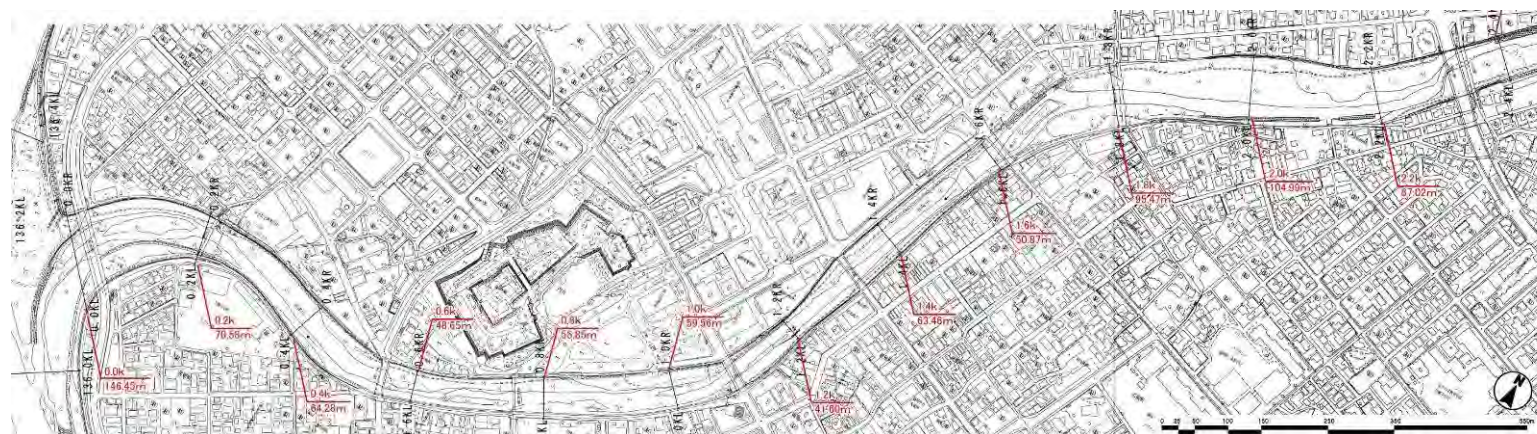
アクセス整備（遊歩道・階段・スロープ） 参考

◆階段・スロープ整備の基本的な考え方

- 現状の中津川は計画流量に対して河道断面に余裕がないことから、現状の河道幅や設置する箇所の上下流の状況を考慮しながら、整備の可否を判断します。
 - 1)河道幅が狭い区間は、河道断面を狭くする張出しの階段・スロープは設置しません。
 - 2)上下流の川幅に対して、川幅が広い区間は必要最小限の規模で整備します。

◇中津川の河道幅の状況（三川合流(0.0k)～東大橋付近(2.4k)）

- ・中津川の河道幅は概ね50m～100mとなっており、区間ごとにばらつきがあります。
- ・下の橋上流(0.6k)、中の橋～与の字橋(1.2k)は河道幅が狭い状況にあります。



※H19定期横断
測量より計測
(兩岸護岸肩距離)

No.	0.0k	0.2k	0.4k	0.6k	0.8k	1.0k	1.2k	1.4k	1.6k	1.8k	2.0k	2.2k	2.4k
川幅(m)	146	71	64	49	56	60	42	63	51	95	105	87	69
	御 厩 橋	川 原 橋		下 ノ 橋	毘 沙 門 橋 (53m)		中 の 橋 (51m)	与 の 字 橋 (52m)		上 の 橋 (53m)	富 士 見 橋		東 大 橋 文 化 橋